

用語集

用 語	意 味
あ行	
イノベーション	これまでのモノや仕組みに対して新しい技術や考え方を取り入れて、新たな価値を創造することにより、社会的に大きな変化をもたらすヒト・組織・社会の幅広い変革のこと。
I C T	Information & Communication Technology の略称で、情報通信技術のこと。
A I	Artificial intelligence の略称で、人工知能のことで、人間の知的ふるまいの一部をソフトウェアを用いて人工的に再現したもの。
A L T	Assistant language Teacher の略称で、外国語を母国語とする外国語指導助手のこと。小中学校に英語発音や国際理解教育のため配置される。
S N S	Social Networking Service の略称。インターネット上の交流を通じて社会的ネットワークを構築するサービス。
か行	
過疎地域	地域の人口減少し、暮らす人の生活水準や生産機能の維持が困難な状態となった地域。
過疎対策事業債	過疎地域と告示された市町村が、過疎地域持続的発展計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債。
関係人口	移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す。
GIGA スクール構想	1人1台の端末と高速通信環境を一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正な個別最適化され、資質・能力が確実に育成できる教育 I C T 環境を実現する文部科学省が推進する施策。
グローバル・パートナーシップ	地球規模の協力関係。世界平和・環境問題など世界的問題の解決のため提携すること。
合計特殊出生率	一人の女性が生涯何人の子どもを産むのかを表す指数。
交流人口	通勤・通学者や観光客など、その地域を訪れる人の数。
さ行	
市街化区域	すでに市街地を形成している区域及びおおむね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。
ジェンダー	生物学的な性別（sex）に対して、社会的・文化的につくられる性別のことを指す。
自治体 DX	DX は「Digital Transformation：デジタルトランスフォーメーション」の略称。デジタル技術を活用して行政サービスを変革すること。
シビックプライド	住民の地域への誇りや愛着のこと。
社会保障関係経費	医療や年金、介護、生活保護などの社会保障に関する経費。
重要業績評価指標（KPI）	KPI は Key Performance Indicators の略称。業績管理評価のための重要な指標。
循環型社会	大量生産、大量消費、大量廃棄の社会に代わるものとして提示された概念。製品等が廃棄物等となることを抑制し、次に排出された廃棄物等はできるだけ資源として適正に利用すること。
生涯学習	学習者の自由な意思に基づいて、それぞれにあった方法で生涯にわたって学習していくこと。

水源かん養	森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに川の流量を安定させる作用。
ゾーニング	都市計画などで、各地域を用途別に区分すること。
た行	
脱炭素社会	地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの実質的な排出量ゼロを実現する社会のこと。
地方創生	東京一極集中を是正し、人口減少に歯止めをかけるため、地方での安定した雇用の創出や、若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえることなどにより、地域の活性化を目指すこと。
テレワーク	厚生労働省では「情報通信技術（ICT）を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方」と定義。本拠地のオフィスから離れた場所で、ICTを活用し仕事をする事。
な行	
日本の棚田百選	多面的機能を有している棚田の保全や、保全のための整備活動を推進し、農業農村に対する理解を深めるため、農林水産省が全国の棚田を認定した。
ニュースポーツ	スポーツの原点である「楽しさの追求」を理念に掲げて考案され、柔軟性のある競技規則と適度な運動量を備え、年齢や性別によるハンディが少なく、特別なトレーニングをしなくても簡易な用具を使いプレイを楽しめるスポーツをいう。
ニューノーマル	社会に大きな変化が起こり、変化が起こる以前とは同じ姿に戻ることができず、新たな常識が定着することを指す。
は行	
ヒアリング	（公的機関や会社が行う）意見の聴取と説明を兼ねた会議。公聴会。聴聞会。聞き取り調査。
分散型社会	人や資源が一部の都市に集中するのではなく、地方を含めてバランスよく分散している社会のこと。
ら行	
6次産業化	1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組み。
ローリング方式	現実と長期計画のずれを埋めるために、施策・事業の見直しや部分的な修正を、毎年度転がすように定期的に行っていく手法。
わ行	
ワークショップ	様々な立場の人が意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見などをまとめ上げていく手法。
ワーケーション	「ワーク（work）」と「バケーション（vacation）」を合わせた造語。「休暇中に仕事をする」あるいは「休暇を過ごす環境で仕事をする」ことを意味する。